



探究ニュース Access No. 37

発行日 令和6年7月18日

目次

- I 49期 データサイエンス基礎講座
- II 48期 C探究ゼミ活動スタート
- III 国際交流事業報告会
- IV 特別講座・ボランティアのお知らせ

I 49期 データサイエンス基礎講座



6月10日にデータサイエンス基礎講座が行われました。統計、科学的手法、データ分析などの複数の分野を駆使して、データの価値を引き出すのが「データサイエンス」です。実際のアンケートや3Dグラフの見せ方などの様々なデータを通して、データを扱う上での注意点について学びました。

1年生の皆さんにとって、この夏休みは、これまで取り組んできたA探究の集大成にあたります。それぞれのリサーチクエストについて、実験や・外部調査・検証を行い、1学期を通して作成したプロットシートの仮説と照らし合わせながら、論文にまとめましょう。夏休み中『探究ガイドブック』は必ず持ち帰り、わからない場合は該当ページを参照してください。9月はいよいよその成果を発表してA探究を締めくくります。

【注意事項】

- 実験・調査・検証は、作成した実施計画書に基づき、計画的かつ安全に配慮して実施すること。
- 実験などで学校の道具や場所を借りたい場合は、必ず事前に担当の教員(探究、担任、管理者)に相談し、了解をとること。
- アンケート、参与調査、インタビューなど、外部の方に協力をお願いする場合は、必ず事前に『探究ガイドブック』pp.28~37を熟読し、適切に実施すること。くれぐれも失礼のないように!

【論文作成について】

- 論文は必ずWordの決められた書式(1段型か2段型かは各自で選択)で1~4枚で作成すること。
※Teamsのファイルからテンプレートをダウンロードしてデスクトップに貼り付けた状態から書き込むこと!
- 提出メ切:8月26日(月)
提出先:「八王子東高_探究基礎(49期)」のForms「探究A 論文提出」

Ⅱ 48期 C探究ゼミ活動スタート

2年生は、自分の本ゼミ活動が本格的にスタートしました。今年は、自然科学・医療・心理・芸術・スポーツ・哲学など、計21のゼミに分かれ、ゼミ長を中心に探究活動を進めていきます。



本ゼミ開始

ゼミを開始するにあたり、自分の研究テーマや今後の計画など、現時点で考えていることを発表して自己紹介を行いました。ゼミメンバーのテーマをお互いに理解しうえて、今後の方針を立てていきます。

ゼミ長会議

定期的集まって、情報交換をしたり進め方を相談しあったりするほか、3月の成果発表会実行委員として、今年のゼミ活動を牽引していきます。

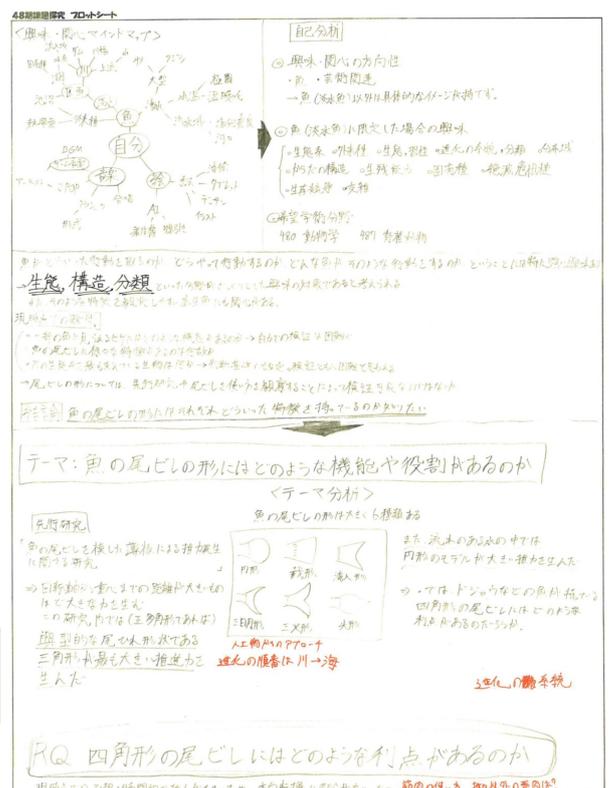


～プロットシート(48期 C探究)～

C探究の成果は、一人ひとりが論文の形に仕上げて完成させます。その第一歩がこのプロットシートです。プロットシートとは、探究テーマ・リサーチクエスチョン・研究手法・仮説の過程などを一枚で表現したものです。1年次のA探究ではあらかじめ枠が設けられ、その枠にあうように概念マップや自己分析・仮説の設定を行っていましたが、C探究では大きな一枚の紙に、自分で必要な情報を書き込んで完成させました。

C探究は基本的に個人探究を進める時間ですが、ゼミメンバーの多様な意見を聞いたり、協力してデータを集めたりしていきます。プロットシートの作成は、自分の思考の流れを把握するだけでなく、その思考の流れを他者に説明し、理解してもらうためにも大変有効です。

11月6日の中間発表会に向けて、夏休みのあいだ体調に気を付けながら計画的に準備を進めましょう!



Ⅲ 国際交流事業報告会

2023年12月に台湾、2024年1月にマレーシア、3月にカナダのトロントにて、本校生徒が海外研修を実施しました。この海外研修は、事前学習の中で生徒ひとりひとりが設定した探究テーマに基づいて、海外でのインタビュー調査やフィールドワークを行う実地研修です。その成果について、7月13日に中学生対象、16日に在校生対象の報告会を実施しました。

Taiwan



Malaysia



Canada



【発表を終えて】

- ・質問もたくさんしてくれてとても楽しかった!
- ・少し発表の時間が短くて伝えきれないこともたくさんあったけど、とても有意義な発表会だった!
- ・最初は聞いてくれる人がいるか不安だったけど、多くの方が聞いてくれ、拍手をしてくれ、質問までしてくれて嬉しかった。
- ・自分たちの経験したこと、感じたこと、探究したことを、このプロジェクトを知らない人に伝えるのは難しかったけれど、「楽しかった!」ということは一番伝えられたと思います。
- ・保護者の方にポスターセッションをした際、「その笑顔がTRPの素晴らしさを物語っているね。」とおっしゃっていただき、とても嬉しかったです。
- ・多くの1,2年生の前で発表ができたことは、自分たちの学びを再確認したり発信したりするのにとても良い機会だったように感じた。



IV 特別講座・ボランティアのお知らせ

多摩川“ガサガサ”第一回フィールドワーク 6月16日



理数研究校 第三回生物セミナー 6月8日(土)

八王子東高校から社会学部を経て自然科学の研究者になった話

講師 中央大学教授 海部 健三 先生



～参加した生徒の声～

- ・今後の進路選択において、かなり具体的にそして柔軟に考えるきっかけとなった。また、海外の人とこれからコミュニケーションをする上で今のうちに会話の文化を知っておこうと思った。
- ・生き物にも年輪があるということにとっても衝撃を受けた。
- ・探究やこれから学校生活を送っていく中で海部先生のお話がとても参考になりました。自分が何を知っていて何を知らないのかを理解して、自分がやりたいことを明確にするのがよかったです。
- ・どんなに大変なことで最終的にそれが無駄にならないかもしれないので、まずやってみようということを大切にしてみようと思います。

***** 夏のイベント紹介 詳細はteams HSCをチェック! *****

【講習イベント】

- ・東急と一緒に!南町田まちづくりワークショップ (南町田グランベリーパークのフィールドワーク)
- ・つくば科学施設訪問 (JAXAと地質標本館の見学)
- ・アプリをつくってみよう! (アプリ開発体験)
- ・見えないものを見てみよう!最先端企業でエンジニアとワークショップ (キーサイトテクノロジーでの体験活動)

【ボランティア】

- ・高倉小学校での「輪っか。食堂」ボランティア
- ・日野第四中学校での学習ボランティア

【その他】

- ・日本学生科学賞
- ・全国学芸サイエンスコンクール
- ・国際理解・国際協力・多文化共生のための高校生の主張コンクール
- ・高校生まちづくりコンテスト

などなどほかにもたくさんあります!